

昭和54年（1979）7月10日

No. 191

大豊町の概要		
位置	東經133度37分	北緯33度56分
面積	320.54平方秆	東西 32秆 南北 28秆 部落数 86
人口	10,355 男 4,928 女 5,427	
世帯数	3,520(6月末日現在住民基本台帳調)	

大連報

昭和 54 年 7 月 10 日 発行

全世帯配布
編集 館報大豊編集委員会
発行 大豊町中央公民館
印刷 高知印刷株式会社

起工式行われる

四国横断道 大豊一南国間22キロ



農工団地で行なわれたくわ入れ式会場

永年の努力みのる

四国高速发展自動車道建設のトップを切って、四国横断自動車道の大豊—南国間（二十二キロ）の起工式が去る六月二十五日、川口南のインターチェンジ建設予定地で、内閣知事、道路公団代表、町長、町議会議員、地元代表者、地権者等、関係者多数が出席して行われた。

路線指定以来二十二年ぶりのこととて、四国のハイウェー時代の幕は大豐町の川口南で切って落とされた。



玉串を捧典し、工事の無事を祈願する町長

内知情報を入れをするくわくを強力

6月定例議会

6月定
主なものは、領
北広域行政事務
組合負担金追加
分三百六十九
万二千円、退職手当組合特
別負担金、七百三十九万五
千円、農林水産費では、團
体営農道本村線等新設工事
費四百九十一万円、山村振
興地域林農漁業特別対策事業
費、農道大王線新設工事費
費、五百三十万円、綠茶加工
工施設補助金、一千二百六
十万円、林道改良工事費、
吉線他で、九百七十八万五

達した

億八千百余万円補正

一億八千百余万円補正

数の災害地帯であり、安全で快適な、しかも災害に強い道路が待望されていた。高速道が四国のトップを切って起工されるのは喜ばしい限りだ」とあいさつ。又、永年建設を強く要望し、

に先駆けて陳情を重ねた努力がやっと実った。これをバネに地域振興を図りたい」今日の喜びは地元関係者・地権者の協力があつたればこそと関係者に対する労を心からねぎらうとともに、期待は大きくふくらんだ。

后援が一四百山地は全国有ててきた。門田長は「他県に、早期完成のためにもいつつその協力をお願いする挨拶し、そのあと、元建設政務次官の田村良平氏の乾杯の音頭で祝宴に入つた。ハイウエー時代への始動とともに、地域振興への期待は大きくふくらんだ。

玉串を捧典する地権者代表・津家の豊永さん

— No. 190 昭和54年7月10日

と思します。 小さいころ、おじいさん おばあさんにはせがんでは語 つてもらった思い出のある 方も多いのではないでしょ うか。
口から口へと語りつが た話の中でもう最近テレビや ラジオで人気者になつたの が幡多の藤屋の泰作さんで す。ひょうげ者で機転のき いたおもろしさがありま 超えたおもしろさがありま す。
自然や生活の中から生れた 民話の世界を子どもたちに 知つてもらうことも大切な ことではないでしょうか。 子どもたちに
たまにはテレビのスイツ チを切りお子さんに民話を 語つてあげましょう。きっと とテレビでは得られない何か を民話の世界は語りかけ てくれるはずです。
民話を語ろう たまにはテレビのスイツ チを切りお子さんに民話を 語つてあげましょう。きっと とテレビでは得られない何か を民話の世界は語りかけ てくれるはずです。

民話と言つとなじみが薄いかも知れませんが、一般には「昔話し」「伝説」「おばけ話し」「笑い話し」などの呼び名で知られている。現代の子どもは民話を知りません。これも時代の流れと言つてしまえばそれまでですが……しかし郷土の

大豊に伝わる民話 を保存しましよう

和四十五年二月には、藍綬褒章も受けられています。

日本消防協会長表
彰、高知県知事表
彰、など数々の表
彰を受けられ又昭

森下さんは昭和
十三年大杉村消防
団に入団以来昭和
四十五年七月十日
大豊村消防団長を
辞任されるまで三
十有余年の永きに
わたり消防業務に

昭和五十四年春
の叙勲者として、
長年消防業務に尽
瘁した功績によつ
て、尾生の森下勇
さんが「勳五等瑞
宝章」を受賞され
ました。去る六月
二十日農工センター
で受賞祝賀会が
盛大に開かれまし
た。

勳五等瑞寶章受賞

尾生の 森下 勇さん



祝賀会で謝辞をのべる森下さん夫妻

生活改善センター完成 立川中央に

立川中央に完成した生活改善センター



人形劇 「大豊くるみ座」



子供達に

町内保育所や小学校巡回公演

以下は訪問した小学校生の感想文より。
子どもの感想文より
ぼくは、木なんかを用意

月な巡も御方企画
▼会計、中沢美子子▼記録、秋田ふさ▼一班長、寺田知江▼二班長、上村みき▼三班長、高橋美江子。
以上の役員で頑張っています。只今座員をひろく募集しています。年齢、性別を問いません。
毎週金曜日の夜間農工センターで練習しています。連絡先、中央公民館、電話二局0094、有線40番まで、どしどし申込み下さい。

立川小5年 永野正直
すごくおもしろかった。かえるがうたつてのぶおもしろかった。
かいじゅうがすごく、土きかつた。
おにんぎょうをうごかすのが、とてもきれいだった。
西峰小2年 永森和子
すごくおもしろかった。せなとのことはけしてわすれません。
西峰小2年 かみじみそ
くるみ座のみなさん、あいがとう！ とっても楽しかったです。とくに最初のねえががへクワ、クワ、クロワへとうたう時、同じ方向へむいてうたつていたので、おもしろかった。人形きげでは、山父が大きくて、わそうでした。そして「よくしたらいいなあ」と思ったことは、失礼ですが、人形の顔がへちへ向いていたのがあったので、それをと

くしたらと思います。
ゲームも、とてもおもしろ
かったです。また来て下さ
い ありがとうございます。
立川小6年 鎌倉久美



勢揃いした「くるみ座」の人形たち

Smokin' Clean

たばこは吸血のあるところで…

ちょっとした心づかいも時のうち

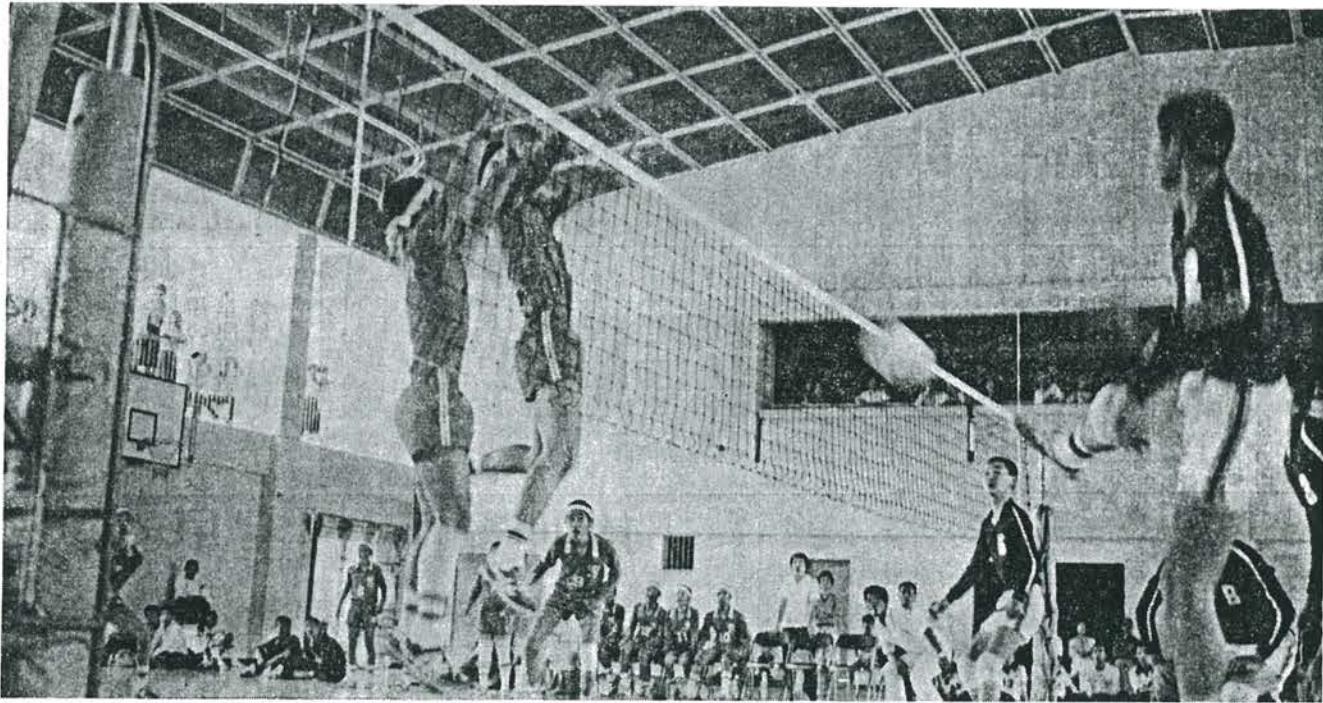
·日本麿壱公社·

大豊中・念願の初優勝

県中学男子
バレーボール
春季選手権

全国大会
出場権獲得
全国征覇目ざして猛練習

(東京 8月16日)

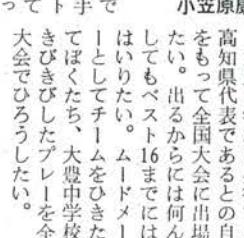
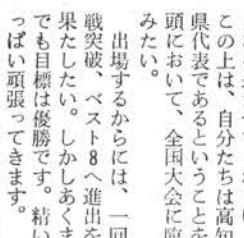


優勝が決った瞬間

決勝戦 ストレートで
学芸中を下す



チームのメンバー



渡辺登喜雄

県中学男子バレーボール春季選手権（兼日本中学男子選手権）県予選最優勝を獲得した。試合は予想通り、学芸、大豊がアタッカーの活躍で勝ち進み、準決勝でもそれ相手をストレートに破って決勝へ。新人戦と全く同じ顔合わせになつたが、第一セット大豊は立ち上がり、相手のサイプレシーブの弱さに乗じて7-0と大きくリードした。中盤、攻撃のミスが目立ち10-10のタイに持ち込まれたものの、エース小笠原康典のスパイク、ブロックによってリードを保ち、15-12に振り切る。第二セットに入ると、大豊は小笠原康典らのアタック、さらにレシーブのうまさを發揮し11-2と学芸を圧倒。学芸も平田、高橋らの活躍で連続5ポイントを挙げ懸命に追いすがって来たが、大豊は着々とボイントをあげ遂に15-7と学芸を振り切つて初優勝した。（各選手の抱負）

西村 浩史 イションで望みたい。また、念願の全国大会行きが決まってとてもうれしい。とにかく目標を果たさせてうれしい。同時に県の代表としての責任の重さを感じています。試合には、最高のコンディションで望きたい。とにかく目標を果たさせてうれしい。この上は自分たちは高知くないよう精神統一で頑張ります。

小笠原和幸 出場するからには、一回戦突破、ベスト8へ進出を果たしたい。しかしあくまで目標は優勝です。精いっぱい頑張ってきます。

桑名 実 高知県代表としては、何よりも力をつけたい。そしてチームを大切に持つことをつとめます。目標はベスト8進出です。一球入魂

山中 昭治

全国大会では、優勝したのが無理ならせめてベスト8にはいたいと思う。それは、まず暑さなどに耐えるスタミナを作り、練習も今まで以上に頑張ってやらない。それに試合に行つた時も高知県で優勝した大豊中バレーボー部の一員であるということを自覚して集団行動などの耐えられない。世界一のバレーボー部にしたいと思う。

山崎 清 都内は暑いので、暑さに負けないような体力をこしらえて全国大会では自分のベストをつくしてきたい。

秋田 昭一 PTA会長 それと優勝は無理かもしれないけどせめてベスト8にはいりたいです。全国大会はいりたいです。応援がけいよいですが、そんな応援に負けない。ムードで勝ち進みたい。

三浦 利文 全国大会に出場するあたり、個人行動、団体行動を通してどんな時でも大豊中学校の生徒だという自觉を持ちたい、特に列車内の行動など心をつかいたい。

秋田 増巳 全国大会に出場するあたり、個人行動、団体行動を通してどんな時でも大豊中学校の生徒だという自觉を持ちたい、特に列車内の行動など心をつかいたい。

ごあいさつ

PTA会長

秋田 昭一

秋田 増巳

私は、今までとはちがつた気持で試合にのぞみ大豊町また高知県代表として恥かしくないような力強いプレーをして来たい。

溝瀬 和博 全国大会に出場するあたり、個人行動、団体行動を通してどんな時でも大豊中学校の生徒だという自觉を持ちたい、特に列車内の行動など心をつかいたい。

秋田 増巳 全国大会に出場するあたり、個人行動、団体行動を通してどんな時でも大豊中学校の生徒だという自觉を持ちたい、特に列車内の行動など心をつかいたい。

渡辺登喜雄

練習に耐えてきたかいが、あつたと思う。宿題の全国大会出場という大きな夢をはたしてうれしい。そして出場するからには勝ちたい。県の代表として大豊町の名誉のために全力をつくし悔いのない試合をしてみたい。

坂本 敬三

この上は郷土の、高知県の名に恥じない立派な戦いを成しとげないと、選手部員はもとより学校を挙げて張り切っています。町民のみなさんの御支援を心から感謝いたしました。

坂本 敬三

